

# 関空アイスアリーナ

## オープニングセレモニーが開催されました

りんくうタウンにオープンした「関空アイスアリーナ」（ネーミングライツ・木下グループアイスアリーナのオープニングセレモニーが、昨年12月25日(水)に開催され、セレモニー後のアイスショーでは有名選手が登場し、約1,600人の参加者は興奮して声援を送っていました。

また周辺の「りんくうアイスパーク」ではマルシェも開催され、多くの飲食・特産品ブースも出店し、賑わいを見せていました。

「関空アイスアリーナ」はフィギュアスケートなどの国際大会も開催できる規格のリンクや、関西初の本格的なカーリング場を備え、一年を通じてスケートを楽しめます。

※ご利用については広報1月号をご覧ください。



### 第一部 式典



▲テープカットのようす

午後1時からの式典では、森本靖一郎一般社団法人 関空アイスアリーナ代表理事、橋本聖子 2020年東京オリンピック・パラリンピック担当大臣、木下直哉 株式会社 木下グループ代表、辻中 隆 泉佐野市議長、千代松大耕 泉佐野市長の5人によるテープカットが行われました。

テープカット後、元スピードスケート選手である橋本大臣による見事な初滑りが披露され、会場を沸かせていました。



◀橋本大臣による見事な初滑り



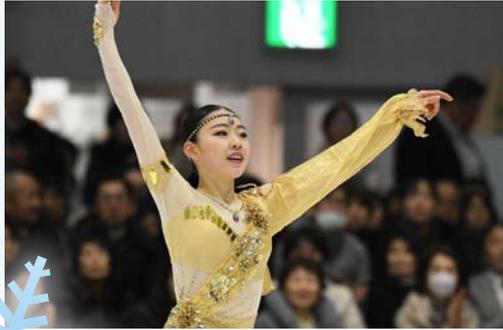
## 第二部 オープニングアイスショー



▲宮原知子選手

また、アイスショー終了後のインタビューでは、紀平選手は新しいリンクの感想を聞かれ、「凄く滑りやすく、柔らか過ぎず硬すぎずで、よく滑るので、私は結構好きなリンクです。」と言っていました。

そしてセレモニー終了後には、お待ちかねのアイスショーが開幕！高橋大輔選手や宮原知子選手、紀平梨花選手などの一流選手の登場に、会場は大興奮。他にも、たくさんの選手による華麗なエキシビジョンや、チームによる一糸乱れぬ見事なシンクロナイズドスケーティングなども披露され、多くの観客を魅了していました。



▲紀平梨花選手



▲高橋大輔選手



撮影：福岡裕司



▶12月27日(金)～29日(日)に市民に無料開放



▲ドッグランもオープン

「関空アイスアリーナ」は、関西国際空港から近い立地を生かし、国内選手が海外遠征する際の直前合宿や、来日した海外チームの練習での利用なども見込まれています。

近年、りんくうタウンは関空へのLCC（格安航空会社）就航や宿泊施設の開業などで活気付いており、泉佐野市では「関空アイスアリーナ」の誕生で、隣接する公園や駐車場、ドッグランを含む「りんくうアイスパーク」、また周辺にオープンした宿泊施設や温浴施設などを含んだ「スケートリンクを核としたまちづくり」のエリアを多くのみなさんにご利用いただき、さらなる賑わいが生まれることを期待しています。